



## 子どもの参加や意見を聴く取組を進めよう！

札幌市では、子どもにとって大切な権利の一つ、「参加する権利」について、子どもの声をまちづくりに生かすとともに、子どもが将来を担う大人に成長できるよう、参加の機会を拡充するための取組を進めています。

令和5年(2023年)4月1日にこども基本法が施行され、これまで以上に子どもの参加や声を聴き、反映させていくことが重要視されています。ここでは、子どもの参加等の取組の進め方やポイントを紹介します。

現在の活動に、子どもが参加する機会を設けることができないか、もう少し工夫ができないかなど考える際にぜひ活用ください！

POINT

「面白さ」「大事さ」の実感！

★子どもが、作る喜び、汗をかく喜びを実感する！  
→たくさんの人が喜んでくれた、こんなふう  
に工夫できた、自分の意見を取り入れてもらえ  
た、などを実感することが大切です。

★子ども自身が企画に加わることで、子どもが楽  
しめる企画、やりがいのある企画になる！

★成長に応じた役割を用意することで、子どもの  
継続した参加につながる！



子どもを  
対象としたイベントを  
開催しよう！

## 子どもの参加のステップ

### ステップ1 取組の内容を企画・検討

- ①子どもと一緒に何ができるか、実施内容を検討
- ②対象となる子どもの範囲(学年や人数、募集の方法)
- ③参加の方法

子どもの参加の仕方は次のような方法が考えられます。  
・全体を大人が考えて、子どもに任せる部分を決める  
・全体を大人と子どもと一緒に考える  
・全体のフレームを大人が示し、子どもが内容を考える

### ステップ2 事前の調整

- ①関係者や関係機関への協力依頼
- ②参加する子どもの募集

次から子どもと一緒に取組可能！

連携先は、学校や児童会館、子ども会などの団体、保育所  
などが考えられます。

### ステップ3 実施の準備(子どもが行うことも含む)

- ①趣旨説明、動機づけ
- ②役割分担など具体的な進め方の検討、準備
- ③安全対策等の検討(安全管理体制、保険加入など)

当日の作業だけでなく、事前打合せへの参加、企画段階の  
アイデア出しなど、子どもが少しでも主体的に関わるこ  
とができないか考えてみましょう。子どもが担う部分に  
ついては、子どもが責任を持って行うことができるよう  
サポートすることも大切です。

### ステップ4 イベント当日

- ①事前に決めた役割分担
- ②当日のスケジュール管理
- ③安全確保(大人の配置、危険箇所の説明など)
- ④終了報告

打合せなど、初めて顔を合わせる際には、話しやすい雰  
囲気づくりとして、簡単なレクリエーション・手遊びなど  
の「アイスブレイク」を取り入れることも効果的です◎

### ステップ5 事後の検証、反省会

- ①結果の検証、アンケートなどのまとめ
- ②改善、改良点等の確認

事業終了の報告や検証  
段階まで子どもの参加  
を丁寧に行いましょう。  
こうしたことが子  
どもの次の参加に対す  
る動機づけにもなると  
ともに、よりよいイ  
ベントにつながります。

既存の行事も、子どもと一  
緒に取り組むと、イベントと  
しての可能性が一層広がり  
そうです。  
子ども自身が満足感や充  
実感を得られるかどうか  
大切にしたい視点です。



子どもがきらりと輝くまちに

第31号  
令和6年12月発行

# 子どもの権利 ニュース

The Rights of the Child

子どもにとって大切な権利  
・安心して生きる  
・自分らしく生きる  
・豊かに育つ  
・参加する

こどもシンポジウム

TEENS  
SQUARE

ティーンズスクエア

こどもシンポジウム「TEENS SQUARE」  
は、他都市の子どもたちとの交流を通  
して、「子どもにやさしいまち」を子  
どもたちが自分で考え、発信していく機  
会とするため、今年東京都が初めて開  
催したシンポジウムです。

令和6年10月12日(土)～13日(日)の2日間にわたり、東京都にて、東京都、千葉県千葉市、宮城県富谷市、そして札幌市の子ども、合計36人が参加した“こどもシンポジウム「TEENS SQUARE(ティーンズスクエア)」”が開催されました！札幌市からは、「さっぽろティーンズ委員会」のメンバー6人が代表として参加しました。今回はその様子をレポートします！



## 1日目 歓迎会、ユニセフハウス見学、都知事表敬訪問

12日(土)の早朝に札幌を出発し、最初の会  
場となるユニセフハウス(東京都品川区)に到  
着したさっぽろメンバー。緊張の面持ちで会場  
に入ります。会場では、東京都のメンバーが歓  
迎会を開いてくれ、各都市混合でランチを食べ  
ながら歓談したり、ゲームをしたりして親交を  
深めました。

歓迎会の後は、「世界の子どもと出会う」展  
示施設ユニセフハウスを見学。国連で制定す  
る、子どもの権利条約や紛争地域など世界の子

どもたちの状況について学びました。

その後東京都庁を訪れ、小池百合子東京都知  
事を表敬訪問。各都市の代表が翌日に控えたシ  
ンポジウムに向けて意気込みを発表し、都知事  
からは激励のお言葉をいただきました。

この日はメンバー全員で国立オリンピック  
記念青少年総合センターに宿泊。夕飯は全員で  
カレー作りを行い、さらに交流を深めました。  
明日は各都市の意見を発表します。



## 2日目 こどもシンポジウム「TEENS SQUARE」～各都市の発表、都市混合の意見交換

「TEENS SQUARE」午前の部では、「私が  
考える「子どもにやさしいまち」」をテーマ  
に、それぞれが考える子どもにやさしいま  
ちの意見や取組、提案などを発表します。

札幌は、市内の子どもたちから募集した  
意見も取り入れ、全5回の話し合いを行い  
まとめた、子どもにやさしいまちに重要な  
視点とその環境づくりのためのアイデアな  
どを発表。

他都市からも、地域の特徴を生かした取  
組や提案などが発表され、どの都市も子  
どもたちの考えや思いが伝わる内容で、素晴らし  
い意見発表となりました。

午後は、都市混合のグループワークを実  
施。学年の近い6グループに分かれ、意見交  
換を行いました。短時間だったものの、活  
発な話し合いが行われ、グループごとにまと  
めた意見も発表。さらに振り返りも行い、「新し  
い考え方を吸収できるいい機会になった」  
、「他都市の意見を聞いて参考になった」、「こ  
の経験を周りの子どもたちにも伝えていき  
たい」といった感想が聞かれました。

2日間にわたったシンポジ  
ウムもこれです  
べてのプログラ  
ムを終了。最後  
には2日間の様子がスライド上映され、シン  
ポジウムは幕を閉じました。

さっぽろティーンズ委員会が発表した「子  
どもにやさしいまち」は、シンポジウムを踏  
まえ、改めて考えをまとめ、子どもの意見と  
して札幌市へ伝えます。

各都市の発表はYouTubeで配信しています。  
<https://youtube.com/live/32yJeh8P0oI>



発行

令和6年(2024年)12月発行  
札幌市子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課  
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館7階  
電話 011-211-2942 ファックス 011-211-2971  
Eメール kodomo.kenri@city.sapporo.jp  
札幌市公式HP「子どもの権利」のページ <https://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/>



# 令和6年度 「さっぽろ子どもの権利の日」事業 せんりゅう・ポスター入選作品決定！

子どもの権利条例では、毎年11月20日を「さっぽろ子どもの権利の日」とし、子どもが参加する事業の実施や子どもの権利の普及啓発に取り組んでいます。その取組の一環として、毎年、市内の子どもたちから「子どもの権利」をテーマとしたせんりゅうとポスター作品を募集しています。

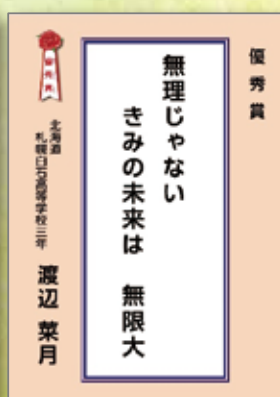
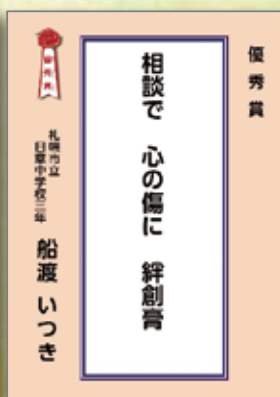
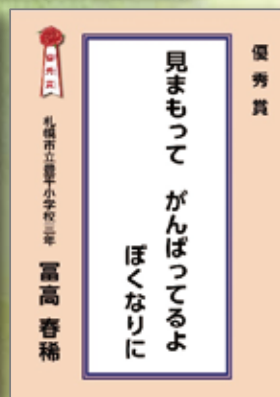
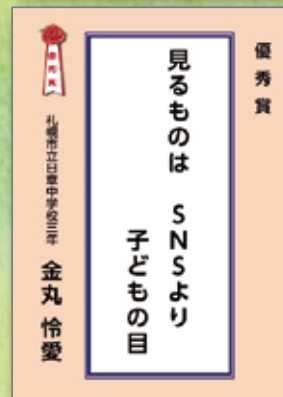
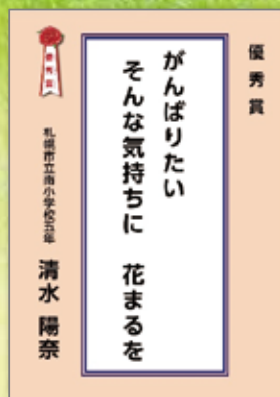
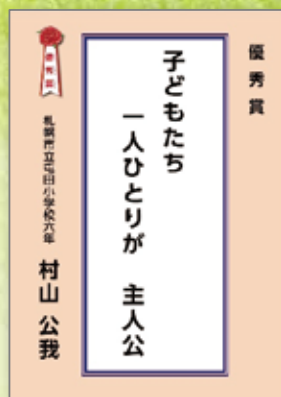
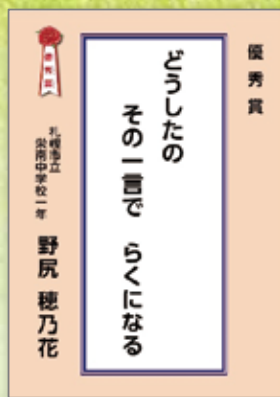
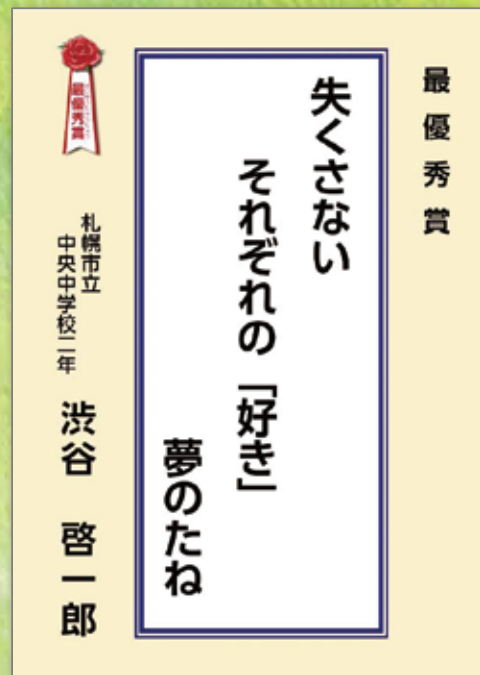
今年度も、小学生から高校生まで、せんりゅう作品・ポスター作品合わせて 550 作品のたくさんの応募をいただき、せんりゅう部門：最優秀賞 1 作品、優秀賞 8 作品、奨励賞 18 作品、ポスター部門：最優秀賞 1 作品、優秀賞 4 作品、奨励賞 10 作品が入選作品として選ばれました。

ここでは、最優秀賞と優秀賞をご紹介します！奨励作品は札幌市公式ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。また、優秀賞以上の作品は、子どもの権利啓発カレンダー 2025 年に掲載して、学校などに配布します。

札幌市では、今後も子どもたち一人ひとりが安心して暮らし、健やかに成長していくために、これからもみんなで子どもの権利について考え、子どもの権利を大切にしていく取組を進めていきます。



## せんりゅう入選作品

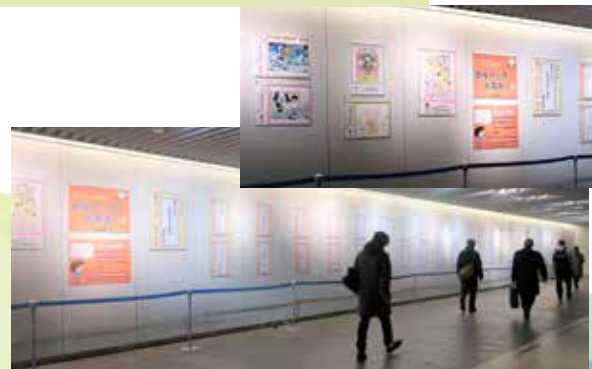


## ポスター入選作品



## 子どもの権利 せんりゅう・ポスター展

11月28日(木)～12月1日(日)  
札幌駅前通地下歩行空間（チカホ）



せんりゅう・ポスター入選作品は、毎年展示会を開催し、作品を通して子どもの権利の大切さを伝える啓発活動に活用しています。子どもたちの作品を通して、多くの人々に子どもの権利について知ってもらう機会となるよう、今年度も、札幌駅前通地下歩行空間（チカホ）、アリオ札幌で入選作品の展示会を実施しました。

11月19日(火)～25日(月) アリオ札幌

